

- きじはこえにだしてよんでみよう。
- ないようについて、だれかとはなしてみよう。

た み まも にん こおりやま
田んぼ見守り「23人」郡山



郡山市下白岩町の水田にリアルなか
しが今年もお目見えし、稲の生育を見守っ
ている。

制作したのは同市の農業大和田正幸さ
ん(75)。田んぼの稲をスズメなどから守ろ
うと、十数年前から毎年、工夫を凝らし
たかかしを制作している。今では遠くから
も見に来る人が後を絶たないという。

今年は67の田んぼに計23体のかかしを
設置。アルミ製の配管で制作した鳳凰のほ
か、空飛ぶバイクに乗った子どもかかしや
馬の頭かかしなどが新たに登場した。馬
の頭には鐘が付いており「何事もうまく
今日も安全にとの願いがこもっています」
と大和田さん。毎日、鐘を鳴らしていく人
もいるという。かかしは10月中旬ごろま
で設置予定。

▲ 8月27日 福島民友新聞掲載

23人の頼もしいかかしに見守られ、おいしいお米がとれるといいですね。



きじをよんでおもったこと、みんなとはなしてかんじたことをかこう。(120字くらい)